

令和4年度 第5次総合計画施策評価シート【年度末用】

| | | | |
|------|-------|--|--|
| 担当部署 | 健康推進課 | | |
|------|-------|--|--|

| | |
|------|-----------------------------|
| 基本目標 | 1 みんなで“支えあう”～ほっこり暮らせるまちづくり～ |
| 施策 | 2 健康づくり |

| 事業の内容 | | 具体的な事業結果 | 事業の実効性※1 | 事業の達成度※2 |
|-------|-----------|--|----------|----------|
| 1 | 健康の保持・増進 | (保健センター) 町民が主体的に健康づくりに参加し、健康の価値を学ぶことができるよう、次に掲げる事業を実施した。 ・健康教育事業・健康相談事業・訪問指導事業・健康手帳交付事業 ・健康マイレージ事業・健康づくり推進事業 | B | B |
| 2 | 疾病予防対策 | (保健センター) 感染症の拡大予防、疾病の早期発見、早期治療を可能にするため、次に掲げる事業を実施した。 ・新型コロナウイルスの感染予防の為に、適切にワクチン接種の体制を整えとともに、積極的に接種勧奨をした。 ・がん検診・胸部レントゲン検診・さわやか健診・歯科健診 ・各種予防接種・任意予防接種助成事業 ・集団がん検診のサテライト検診(山那地区、北新田地区)を実施し、保健センターへ来所困難な遠方在住者の受検機会の確保をした。 | B | A |
| 3 | 地域医療体制の充実 | (保健センター) 町民の需要に対応した万全な地域医療体制が図られるよう、次に掲げる事業を実施した。 ・救急医療事業 ・災害医療事業 ・地域保健推進事業 | B | B |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

| めざそう値・指標名 | 指標の定義 | 基準値(H28) | 実績値 | | | | |
|-----------|----------------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 目標値(R04) | H30年度 | R01年度 | R02年度 | R03年度 | R04年度 |
| 1 がん検診受診率 | がん検診(胃・大腸・子宮・乳・肺・前立腺)の受診率の平均値(%) | 10.0 | 4.6 | 9.1 | 7.7 | 8.3 | 8.7 |
| | | 15.9 | × | × | × | × | × |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

評価を踏まえた来年度以降の課題

各種がん検診の受診向上に向けて、引き続き従来の取り組みのとられない試みをする必要があると考える。

評価を踏まえた来年度以降の改善策

がん検診受診率向上のため、
 ・令和5年度実施分より胸部レントゲン検診の対象者を「40歳以上」から「20歳以上」に拡充するとともに、実施時期を春秋とし受検機会の選択を可能とした。
 ・令和4年度に引き続き集団がん検診のサテライト検診を実施し受検機会の拡充を図る。
 ・特定健康診査の検査項目に胸部レントゲン検診を追加することについて近隣市町(大口町)と検討をしていく。
 ・がん検診委託医療機関を広域化することについて、個別がん検診の受診勧奨及び受診機会の拡充(各種がん検診の予算増)
 ※本指標は、受診件数を拡大することで受診率は向上します。

※1 事業の実効性 ※2 事業の達成度
 A・・・適切(100%) B・・・おおむね適切(60%)
 C・・・やや不適切(30%) D・・・要改善(0%)